

●ディテールへの配慮 (CB1100 EX、CB1100 RS)

タンク、シート、サイドカバーなどの形状見直しとともに、ディテールにおいても所有感をより深めるために配慮しました。

リアブレーキ配管は、従来モデルでは右側スイングアームの上面に沿って通していましたが、下面に変更することで配管が目立たないすっきりとした外観としました。

また、チェーンケースも従来の樹脂製からアルミプレス製とすることで質感を向上させました。

これら、隅々まで配慮された飽きのこない造りと、単なる形状変更に留まらず、より時間を掛けた製法への変更を厭わずに、高い質感を求め仕上げたのが新しいCB1100 EXとCB1100 RSです。



■CB1100 EX (Type I)



■CB1100 RS